

中期経営計画2022 | 成長戦略と進捗について

「中期経営計画2022」の5年間(2023年3月期～2027年3月期)では、「グループ総合力結集によるトップライン成長」「オペレーションの競争力強化」「深化を支える経営基盤の構築」の3つを成長戦略の柱とし、積極的な投資とともに持続的な成長を目指します。

Be the First-Call Company

中期経営計画2022 | 成長戦略

進捗

2024年3月期は特殊要因の解消により減収減益を見込みますが、積極的な投資により、成長戦略で掲げた施策を推し進め、実力値を着実に積み上げていきます。

	2022年3月期実績 前中期経営計画	2023年3月期実績 中期経営計画1年目	2024年3月期予想 中期経営計画2年目	2027年3月期目標 中期経営計画5年目
数値目標	営業収益	3,010億円	3,008億円	2,730億円
	営業利益	259億円	260億円	215億円
	実力値 ^{※1}	170億円	214億円	215億円
財務戦略	営業CF	231億円	323億円	260億円
	投資 ^{※2}	—	57億円	187億円
	配当性向	22.1%	30.1%	30.0%
	D/Eレシオ	1.25倍	0.99倍	0.82倍
	ROE	20.4%	18.1%	11.9%

※1 実力値:コロナ禍以降のサプライチェーン混乱から生じた「特需的に発生した営業利益額」を除いた数値です。
 ※2 投資は累計額を、及びBSに計上されるものを記載しており、人的資本に関する投資やDX・設備投資のうちオペレーティングリースにより調達したもの等、PLで費用計上されるものは含んでおりません。



健康経営宣言の策定について

「従業員及びその家族のQOLの向上」を新たな価値創出の1つと捉え、これを推進するため「健康経営宣言」を策定しました。詳細は下段のウェブ情報をご参照ください。

健康経営宣言

私たち三井倉庫グループは、「社会を止めない。進化をつなぐ。」というPURPOSEに基づき、お客様、そして社会の末永い幸せを導き出すことが使命であると考えています。心豊かで持続可能な社会の実現に貢献するには、従業員の一人ひとりが最大限に能力を発揮することが不可欠です。「個人」と「会社」、そして「社会」の幸せのため、私たちは、すべての従業員が活力をもって働くことができるよう、従業員とその家族の健康を積極的に支援してまいります。

基本的な考え方

従業員一人ひとりが誇りとやりがいを持ち、最大限能力を発揮できる企業体制の構築

個人・組織の活性化
 個の能力の強化
 組織力の強化
 グループ総合力の強化

ダイバーシティ&インクルージョン
 女性活躍推進
 多様な人材の活躍推進
 多様性を活かす組織風土・制度

従業員エンゲージメントの向上
 ・従業員と企業の相互成長
 ・従業員のモチベーション向上

利益の向上
 ・生産性の向上
 ・競争優位性の確立

働きやすい職場環境の構築
 健康経営の推進
 ワークライフマネジメントの推進



本件の詳しい情報ははこちらから
<https://www.mitsui-soko.com/news/20230724>

広報・IR情報の発信

グループディスクロージャー誌を発行いたしました

統合報告書「Value Report 2023」及び「サステナビリティデータブック2023」を発行いたしました。Value Reportから独立して新たにサステナビリティデータブックを発行することで、当社グループのESG・サステナビリティに関する取組みを、より網羅的にお伝えすることが可能になりました。



詳しくはこちらから

新規企業広報媒体(特設ウェブページ・動画)を公開いたしました

三井倉庫グループのサービス情報や歴史等を、短時間で知っていただくため、特設ウェブページ「サクッと知りたい!3分でわかる三井倉庫グループ」及び、動画「90秒でわかる!三井倉庫グループの物流事業」を公開いたしました。

※特設ウェブページ・動画のリンク先はP01「三井倉庫グループ・バリューチェーンについて」をご参照ください。



当社グループ提供のラジオ番組の放送を開始いたしました



TOKYO FMで当社グループの提供番組『三井倉庫グループ presents 未来に「つなぐ」物語』(関東ローカル | 毎週日曜日AM 10:55~5分間)の放送を開始いたしました。詳しくは右記番組ウェブサイトをご参照ください。



詳しくはこちらから